

記者発表資料

ぬまた

R3沼田出張所管内構造物補修他工事 において

「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
「見積活用方式」
「余裕期間を見込んだ工期（任意着手方式）」
「難工事指定」を採用します。

工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由として、入札の取り止めや不調が予想される工事について不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R3沼田出張所管内構造物補修他工事」については、公募型指名競争入札(総合評価落札方式)の試行を行うとともに、以下の対策を採用します。

- (1) 「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」
- (2) 「見積活用方式」
- (3) 「余裕期間を見込んだ工期（任意着手方式）」
- (4) 「難工事指定」

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、刀水クラブ・テレビ記者会、高崎記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 高崎河川国道事務所

住所：群馬県高崎市栄町 6-41 電話：027 - 345 - 6000 (代)

副所長（技） みすさわ 水澤 よしゆき 良幸 (内線 204)

道路管理第二課長 ささい 笹井 あきひろ 昭広 (内線 441)

(1)「公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）」について

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料（参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。）を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としていません。

(2)「見積活用方式」について

本工事は、現道を規制しながら狭隘な作業ヤード内で、補修箇所に応じて移動しながらの施工となる工事のため、作業効率が低下することが懸念されます。

このため、入札者から見積りの提出を求め、その価格の妥当性を検証のうえ、予定価格に反映する「見積活用方式」を試行します。見積りを求める工種は、「みなかみ^{ながい}永井2シェッド」の道路構造物塗装工のうち「塗装剥離剤塗布・塗膜除去」及び「塗装塗替」を選定しています。

(3)「余裕期間を見込んだ工期（任意着手方式）」について

契約日から工事着手期限日までの期間において、受注者が任意に工事着手日を選定できます。余裕期間内は、監理技術者の配置を要しません。また、余裕期間内は、工事請負約款第11条に定める現場代理人の常駐を要しません。

(4)「難工事指定」について

本工事は、工事を適切に完成させた場合、その後の発注工事における総合評価項目「難工事施工実績評価対象工事（試行）」を加点対象とする「難工事指定」を採用します。

《工事名》

R3沼田出張所管内構造物補修他工事

《工事概要》

- (1) 工事場所：沼田維持修繕出張所管内
- (2) 工 期：工事の始期から150日間（余裕期間制度を採用）
- (3) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (4) 工事種別：維持修繕工事

(5) 工事内容 (概要)

【みなかみ永井1シェッド】

断面修復工 1式、ひび割れ補修工 1式、仮設工 1式

【みなかみ永井2シェッド】

鋼桁補強工 1式、道路付属物工 1式、断面修復工 1式

ひび割れ補修工 1式、排水工 1式、道路構造物塗装工 400m²

現場塗装工 1式、仮設工 1式

【舗装修繕工】

切削オーバーレイ 3000m² 区画線工 1式

《スケジュール》

- | | |
|-----------------|-----------------|
| ○入札公告、入札説明書交付 | : 令和3年6月4日 (金) |
| ○技術資料等の提出期限 | : 令和3年6月18日 (金) |
| ○入札書・工事費内訳書提出期限 | : 令和3年7月15日 (木) |
| ○開札日 | : 令和3年7月20日 (火) |

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

